

気仙沼 久慈 福島 情報ステーション おかえり館

豊かな自然に育まれた、
魅力あふれるモノ・コトが
いっぱい!

2 観光情報 Tourist information



3市の観光情報のご案内や、
観光パンフレットなども豊富
に取り揃えております。お気軽
にお立ち寄りください。

4 連続テレビ 小説情報



連続テレビ小説関連グッズ
の販売はもちろん、店内には
舞台となった3市の写真パネル
などを掲示いたします。連
続テレビ小説の世界観を体
感いただけます。

1 物販 Shopping



特産品や連続テレビ小説関連
グッズなど、3市厳選・総勢250
を超える商品をお買い求めいた
だけます。また、店内にはご当地
コーヒーをお楽しみいただける
カフェスペースもございます。

3 移住定住相談 Consultation



移住定住に関する情報のご
案内や、専用ブースで各市の
移住定住コーディネーターと
オンラインでご相談いただけ
る専用ブースをご用意してお
ります。

5 魅力発信 Local information



四季折々の旬の情報をお届け
いたします。また、販売スタ
ッフによるおすすめ商品のご
案内や、おすすめスポットの
ご紹介もいたします。

i nformation

気仙沼市

観光情報

気仙沼市観光コンベンション協会
宮城県気仙沼市魚市場前7番13号 海の市2F
TEL: 0226-22-4560

移住・定住情報

移住・定住支援センターMINATO
宮城県気仙沼市南町海岸1番11号
気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ2F
TEL: 0226-25-9119



気仙沼観光
推進機構HP

久慈市

観光情報

久慈市商工観光課
岩手県久慈市川崎町1番1号 TEL: 0194-52-2123
久慈市観光物産協会
岩手県久慈市中町2丁目5番6 TEL: 0194-66-9200

移住・定住情報

久慈市地域づくり振興課
岩手県久慈市川崎町1番1号 TEL: 0194-52-2116



久慈市観光物産
協会HP

福島市

観光情報

福島市観光交流推進室
福島市五老内町3番1号 TEL: 024-572-5718
福島市観光コンベンション協会
福島市五月町10番17号 酪農会館303
TEL: 024-563-5554

移住・定住情報

福島市定住交流課
福島市五老内町3番1号 TEL: 024-525-3739



福島市観光コン
ベンション協会HP

気仙沼 久慈 福島情報ステーション

おかえり館

東京都千代田区有楽町二丁目10番1号
地下鉄有楽町線有楽町駅D8出口すぐそば
電話 03-6259-1651 FAX 03-6259-1675
営業時間 10:00~20:00

@okaeri_kan

https://okaeri-kan.jp



2021
7.10
OPEN!



気仙沼 久慈 福島 情報ステーション おかえり館

おかえり館では、特産品販売をはじめ、観光情報
発信や移住定住相談など、首都圏での情報発信
ステーションとして、気仙沼市・久慈市・福島市
の魅力をお届けしていきます。



東京交通会館B1F B162

2021年放送 /

『おかえりモネ』の舞台

宮城県

気仙沼市

「海のまち」宮城県・気仙沼で生まれ育ち「森のまち」同・登米(とめ)で青春を送るヒロインが天気予報を通じて人々の役に立ちたいと気象予報士を目指して上京し、やがて故郷の島へ戻り気象予報士としての能力を活かして人々に幸せな「未来」を届けよう、希望の物語です!



2013年放送 /

『あまちゃん』の舞台

岩手県

久慈市

東北・北三陸の小さな田舎町が舞台。そこで海女さんを目指すヒロインが、挫折と奮闘を繰り返しながら、地元アイドルになるという人情喜劇です。2013年の流行語大賞では劇中のセリフ「じぇじぇえ」が大賞に選ばれました。



2020年放送 /

『エール』の舞台

福島県

福島市

福島市出身の作曲家・古関裕而氏が主人公のモデル。ロケ地となった水林自然林や林家園だけでなく、「古関裕而氏を活かしたまちづくり」によりリニューアルされた古関裕而記念館やメロディーボックス、メロディーバスなど多くのコンテンツにより賑わいが生まれ市内に古関メロディーが溢れました。



名産

絶品の海の幸

「おかえりモネ」のドラマ内にも登場する名産品。気仙沼の内湾で育つ牡蠣は、ミネラルが豊富で、身が厚く、味は濃厚で焼いても蒸しても絶品。

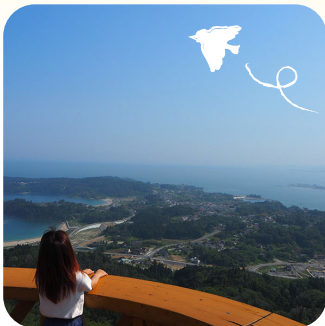
サメの水揚げ日本一の気仙沼はフカヒシの生産も日本一。寿司やラーメンなど料理の種類も豊富。



観光

リアス式海岸の美しいパノラマ

亀山は、おかえりモネの舞台にもなっている大島の北側に位置する標高235mの山です。山頂の展望台からは、リアス式海岸を一望できる360度の大パノラマが広がります。また、夜には、気仙沼市街の夜景や漁火(いさりび)そして満天の星空を見ることが出来ます。レストハウスや四阿(あずまや)といった施設も整備されており、雄大な景色を眺めながらゆったりした時間を過ごせます。



観光

巨大な山車が街を練り歩く!久慈秋まつり

1360年代から続き、五穀豊穡や除災招福を祈願・感謝するために始まったと言われています。12mまでせり上あがる豪華絢爛な山車が街を練り歩く様子は迫力満点で、街中に響き渡る祭ばやしに心が躍ります。



文化

海にある銭を拾う!? 伝統漁法を守る北限の海女

北限の海女は、遠洋漁業に出かけた男性陣の留守中、生計を立てるために素潜り漁でウニなどを採っていたのが始まりです。「かつぎ」という素潜り漁法は今も継承され、「久慈の海女漁の技術」として久慈市の無形民俗文化財に指定されています。



観光

福島に桃源郷あり

写真家の秋山庄太郎氏が「福島に桃源郷あり」と称賛した福島市を代表する観光地「花見山」を中心として、四季折々の花々が楽しめるスポットがちりばめられ「ふくしま花回廊」を形成しています。また、飯坂・土湯・高湯などの温泉地にも恵まれ、季節になれば果樹園での果物狩りや吾妻山での登山・トレッキング、磐梯吾妻スカイラインでの紅葉狩りなどを楽しむことができます。



文化

魅力あふれる文化施設

福島市は、日本を代表する作曲家・古関裕而氏を生んだ文化の薫り高いまちです。国重要文化財「しゃがむ土偶」を所蔵する「じょーもびあ宮畑」や、移築復元された古民家で昔の生活を今に伝える「林家園」、良質な音響と国内屈指のパイプオルガンを備える「ふくしん夢の音楽堂」など魅力ある文化施設が「福島らしい文化」を彩ります。



文化

震災の記憶と教訓を伝える“目に見える証”

東日本大震災で被災した気仙沼向洋高校の旧校舎を、被災当時のまま震災遺構として保存し、映像などを通じて記憶と記録を永遠に残し、防災の課題と教訓を伝える施設となっています。

